

戦略的スキル管理ツール 「SSI-ITSS」の無償提供サービス 【Fast Track ITSS】とは



特定非営利活動法人 スキル標準ユーザー協会

SSI-ITSSの無償提供サービス 「Fast Track ITSS」とは

SSI-ITSS 無償提供サービスの概要



SSI-ITSS 無償提供事業サービス「Fast Track ITSS」とは？

スキル標準ユーザー協会会員が、「SSI-ITSS」のASPサービスを無料で利用できるサービスです

【サービスの条件、内容】

- ・利用はスキル標準ユーザー協会会員に限定する（正会員団体、準会員団体のみ）
- ・1企業200ユーザー以下に限定する（それ以上は超過分を年額で徴収する。料金テーブルは別ページ参照）
- ・機能はASPオリジナル機能に限定し、システムの機能拡張はしない
- ・無償提供期間は1年間とする

「Fast Track ITSS」の目的

- ・中小ITベンダー企業へのITSSの普及

大企業はITSSに関する取り組みを様々な形で進めているところが多いが
従業員200名程度の中小は導入～運営にかかる予算や、導入するきっかけが不足し
足踏みしている企業が多い。

まずは簡易的な形で導入してもらうための施策として「SSI-ITSSの無償提供サービス」を行う
また、大手企業に対しても部分的な導入（一部組織のみの導入）を可能とする

無償提供サービスの内容



スキル標準ユーザー協会



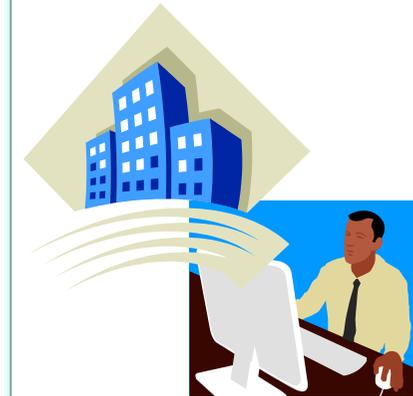
無償提供

- ・ASP環境の1年間の利用 (200名まで)
- ・操作ガイド(管理者、マネージャ、一般)
- ・研究員によるサポート(メール)
9:00-17:00、システム関連のみ。コンテンツに関しては対象外
- ・契約書の作成と締結

以下について初期費用が必要です (価格は10万円)

- ・導入企業へのヒアリング、対象領域の確認
- ・企業フレームワークとスキルの設定
- ・組織情報、社員情報のシステム搭載

会員企業



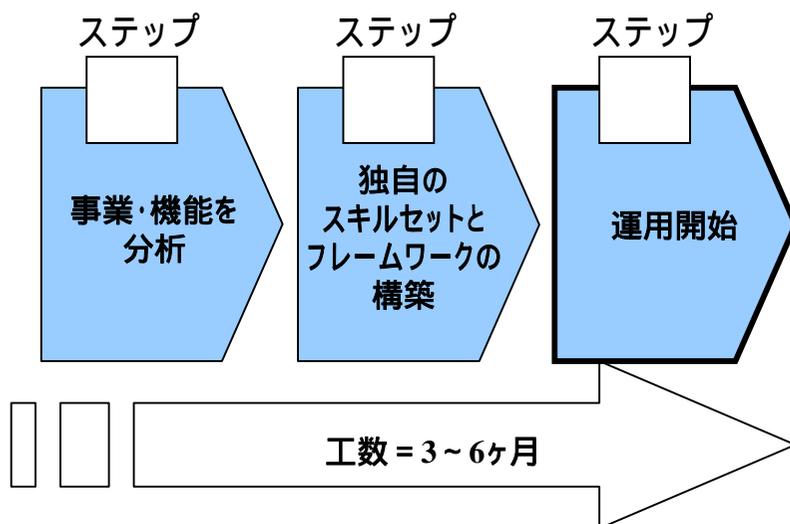
【サポートについて補足】

- ・メールサポートはツール関連の操作方法やトラブルのみ。
- コンテンツ(スキルの改変、フレームワークの変更等)は対象外とする
対象外のサポートについては、要望があった場合は有償サポートとする

- ・契約終了間際に継続の意思を確認。継続する場合はASP事業者との通常契約へ移行する。
- 無償提供時に利用していたデータはそのまま引き継げるが、その際の移行料金などはASP事業者個別対応

Fast Track ITSSの特徴

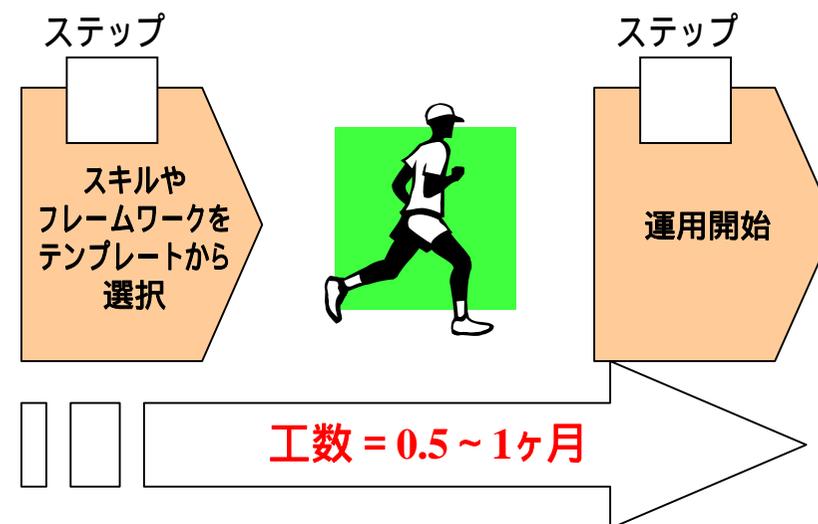
従来の導入ステップ



従来の導入ステップでは・・・

- ・導入自体に工数がかかる
- ・コンサルティングを受けたくても費用面で厳しい
- ・自社だけで導入すると失敗しないか不安

Fast Track ITSS



Fast Track ITSSでは・・・

- ・導入に時間をかけない
- ・無料なのでテストとしても利用できる
- ・実績のあるテンプレートを使える(以下の3つより選択)

1. 地方データセンターモデル
2. 地方情報システム子会社モデル
3. 小規模SIerモデル

(参考) 200名を越える場合のASP利用費用



金額は年額

追加人数 1名～100名 (合計201名～300名) 1名あたり 14,742円の追加
追加人数 101名～300名 (合計301名～500名) 1名あたり 13,923円の追加
追加人数 301名～800名 (合計501名～1000名) 1名あたり 13,104円の追加
追加人数 801名～1800名 (合計1001名～2000名) 1名あたり 11,466円の追加

「SSI-ITSS」とは？

SSI-ITSSとは

「SSI-ITSS」はNPO法人 スキル標準ユーザー協会が開発した「ITスキル標準」対応の、企業およびIT技術者の為の戦略的スキルマネジメントツールです。

SSI-ITSSは、オンデマンドアプリケーションです

- ・ITSSに沿ったスキル定義を持つ
- ・ITSSにはない業界、業務、要素技術、個別技術などのスキル定義を持つ
- ・上記2種類のスキル定義は、スキル標準ユーザー協会(スキル定義委員会など)がメンテナンスしていく
- ・ユーザーのビジネス形態から、必要なスキルを選択する機能を持つ
- ・ユーザーのビジネス形態から、不足しているスキルを追加できる機能を持つ
- ・人材育成の継続性を考慮し、スキル定義項目に対して個々のスキルデータを蓄積していく、インベントリー型のシステムである
- ・ITSSのキャリアフレームワークにスキルデータをマッピングして可視化する機能を持つ
- ・企業独自のキャリアフレームワークを複数個作成する機能を持つ
- ・独自キャリアフレームワークにスキル条件を設定する機能を持つ
- ・独自キャリアフレームワークにスキルデータをマッピングして可視化する機能を持つ

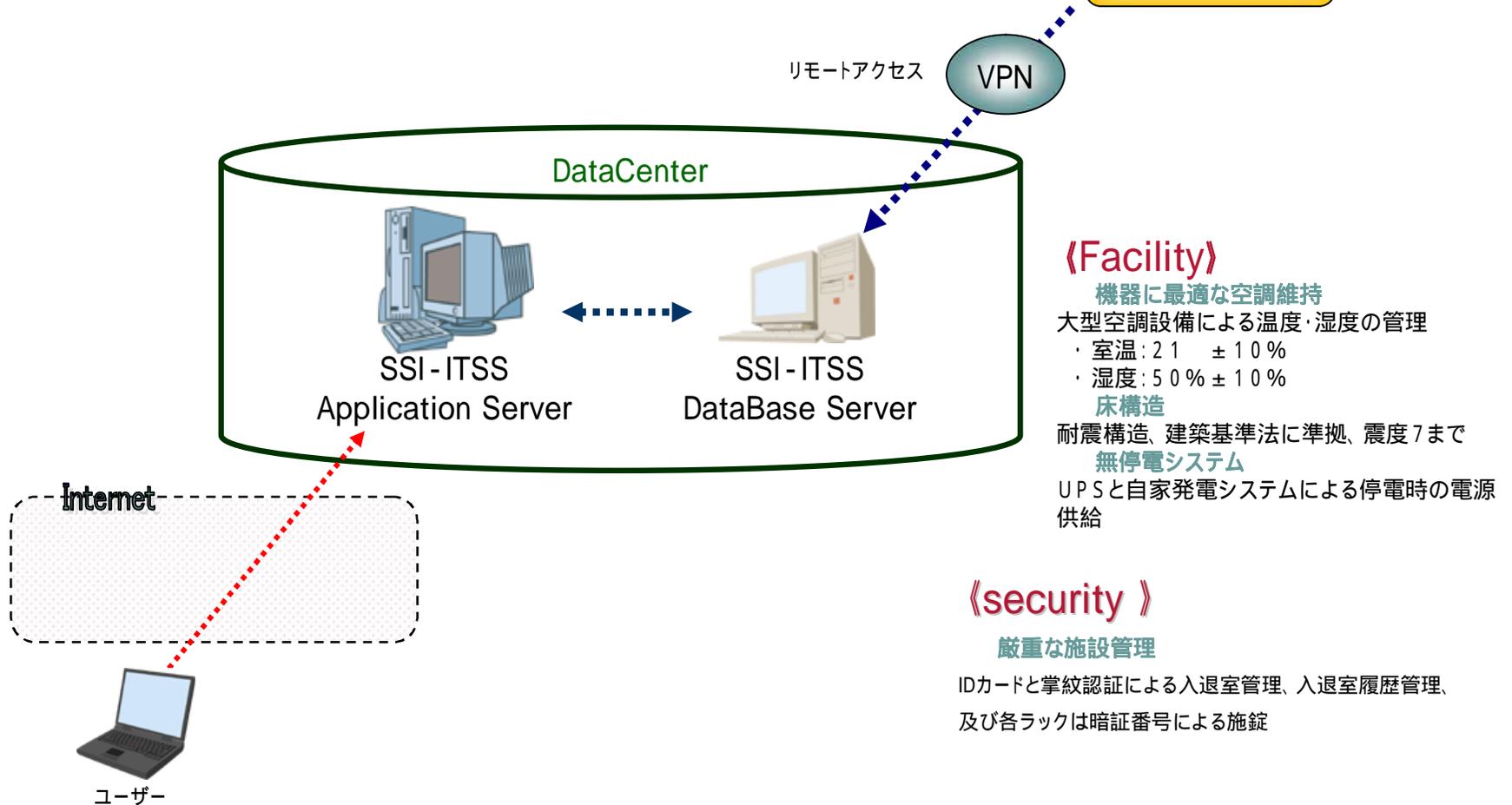
SSI-ITSSはASPでの提供と パッケージ販売での提供が可能です



ASP提供の仕組み

Fast Track ITSSの
パッケージ提供はございません

協会認定
ASP事業者



SSI-ITSSの導入実績



株式会社リクルート、関西電力株式会社、三菱UFJ証券株式会社、
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)、ヤンセンファーマ株式会社、
プロミス株式会社、キムラユニティー株式会社、
株式会社ワイ・ディ・シー、京セラコミュニケーションシステム株式会社、
T&D情報システム(大同生命・太陽生命)、株式会社インフォセンス、
住友化学システムサービス株式会社、株式会社CMC Solutions、
株式会社日立製作所、日立電子サービス株式会社、
キーウェアソリューションズ株式会社、
株式会社日本コンピュータコンサルタント、株式会社システムハウスなど

約50社が採用し継続活用中

総利用ユーザー数 15,374名 (2009年5月現在)